



# 新たな防災システム構築に向けた連携協定の締結について

～土砂災害の予兆早期検知と適切な住民避難を促す方法に関する実証研究を開始～

この度、土砂災害から住民を守る新たな防災システムの構築を目的とした実証研究の連携協定を応用地質株式会社様と締結することとなりましたのでお知らせします。

この協定は、応用地質株式会社様が開発された「斜面変動検知センサ」と「土砂ハザードモニタリングシステム」を町内の土砂災害危険斜面に設置・運用し、土砂災害の予兆の早期検知の有効性を検証することで、検知した予兆情報をもとに町民の適切な避難行動につなげるための周知方法の確立等を目的としています。

この協定を通じ、町民の避難判断材料として土砂災害ハザードモニタリングシステムを活用し、早期の避難行動につなげることができる新たな防災体制の構築を目指します。

**クリノボール**

先端に温度特性に優れた高精度傾斜センサ内蔵

傾斜センサの設置イメージ（斜面断面）

傾斜センサを地盤に埋設し、土砂災害の予兆としての斜面変動を早期に検出、土砂ハザードモニタリングシステムにデータ送信

**■斜面変動検知センサ**

土砂ハザードモニタリングシステム画面イメージ  
(背景地図は国土地理院の電子地形図(淡色地図))

サンプルイメージ

ネットワーク回転灯への通知  
(例：株式会社パトライト製品)

センサデータ等を踏まえて、クラウド上で斜面崩壊切迫性判断結果をアラート情報として利用者のスマホに通知、オプションでネットワーク対応警報機に通知。

**■土砂ハザードモニタリングシステム**

斜面変動検知センサと土砂ハザードモニタリングシステムによる住民向けの土砂災害早期警戒サービスのイメージ

## 協定締結式

- ・ 日 時 令和4年8月4日（木）15時から
- ・ 場 所 葉山町役場町長室
- ・ 出席者 葉山町長 山梨崇仁 副町長 小野淳 総務部長 高階歩  
防災安全課長 尾崎一平

応用地質株式会社

流域・砂防事業部 常務執行役員 事業部長 吉岡正  
事業企画部長 蚊瓜康典 上部上級専門職 矢部満

(敬称略)

問合せ先 葉山町総務部防災安全課

課 長 尾崎 電話 046-876-1111 内線 395

主 事 奥泉 電話 046-876-1111 内線 397